



町民の健康保持と体力づくりや地域の交流を目的に、6月22日(日)運動公園陸上競技場で、第10回町民大運動会が開催されました。

地区ごとや合同チームなど15チームが参加し、優勝を目指して全38種目を争いました。

その日は、運動会にふさわしい雲のない快晴となりました。今年は、下高根チームが見事優勝しました。

【スポットライト】

「ピュア」オープン1周年  
今泉賽の河原例大祭  
竜泊ウオーク

【まちの話題】

ジュニアソフトテニス全国へ  
保育所や小学校で農業体験  
2小学校がふるさと学習

【お知らせ】

消防職員募集  
敬老会開催について  
成人式の開催について

# 町民大運動会 下高根チームが見事優勝!!



順位 ①下高根 ②大沢内 ③田茂木 ④上高根 ⑤薄市上 ⑥富野 ⑦下豊岡 ⑧小泊連合  
⑨豊島 ⑩芦野 ⑪派立連合 ⑫薄市下 ⑬長泥 ⑭宮野沢 ⑮今泉連合



ピン転がし順調!



津軽弁ラジオ体操に笑う選手達



オープニングで健康ダンスを披露



おじいちゃん早くー!



天気予報 お先に!



入れー!



イギリストーストいただき!



ボール送り 上からいくよー



イチ・ニー、イチ・ニー

今泉賽の河原例大祭

## 多彩なイベント

祖先供養と仏供養を目的に今泉賽の河原講中運営委員会が主催する今泉賽の河原例大祭が6月23日(土)に行われました。

例年は雨の日が多く、今年も雨が時々降り降る肌寒い日となりましたが、霊場には地元をはじめ、多くの参拝者が訪れ、色とりどりの衣装を身にまとった33体の地藏に線香やお菓子を供えたり、手を合わせて先祖の霊を供養していました。

運営委員会は、今年も霊場内の広場



先祖を供養する参拝者



横山ひできさん

できざまなイベントを企画しました。薄市小の合唱やなにもささ、薄市保育所の歌やダンス発表、中里三味線会による演奏や踊り、中里中吹奏楽部の演奏、ふるさと交流歌謡ショー、よさこいなどの芸能発表が披露されました。さらに今年には町のイメージアップ大使の横山ひできさんも応援にかけつけ、漫談ショーで参拝者を喜ばせていました。また、ビンゴコーナー、ドックくどもたちが参加して楽しんでいました。

## おかげさまで1周年

「ピュア」オープン  
1周年記念イベント

昨年オープンした町農産物加工販売施設ピュアがオープン1周年を迎え、6月21日(土)~22日(日)の2日間、記念イベントを開催しました。

開会セレモニーでは、同施設の出荷者協議会会長の田中恵津子会長が「おかげさまで1年となりました。昨年は売上目標を上回ることができた。これからもみなさんに良い品物を提供していきますので、よろしくをお願いします」と歓迎のあいさつをしました。

イベントには、中里保育所、薄市保育所、小泊保育



子どもたちの遊戯



ふるまいピュア鍋

所が応援にかけつけ、施設ごとに遊戯などを披露したあと、3施設合同での合唱で会場を盛り上げました。子どもたちの家族がカメラやビデオカメラを片手に声援を送っていました。

お昼に近づくくと振る舞いコーナーを設置し、来場者には、加工施設でつくったみそと地元の山菜や野菜を材料につくった山菜鍋500人分を無料で提供しました。

目玉の本マグロ解体即売には、行列ができて、準備した25kgの本マグロ2本が即完売する人気ぶりでした。

竜泊ラインウォーク

## 霧の中からのスタート

竜泊ラインを観光資源として活用した観光振興を図ることを目的に、竜泊ラインウォークが、6月15日(日)道の駅こどもり「ポントマリ」をゴールに長短2つのコースで行われました。

このウォークには、町内外から100人が参加し、Aコース6kmには、ベビーカーでの親子連れ参加者がいました。Bコース12kmスタート地点の眺台付近は霧で景色が見えない状況で残念でしたが、少しくだると日本海が一望できました。

ゴール後は、メバルが入ったあら汁、おにぎり、イカのぼつぽ焼きとわた入りイカ焼きで疲れを癒しました。

最後は、恒例お楽しみ抽選会。道の駅で販売されるイカ生干し、塩辛、昆布、ワカメ、ホッケ、タコなど地元産特産品の詰め合わせなどを用意し、参加者たちは、自分の抽選番号が呼ばれるよう願っていました。



坂本台からは日本海が一望

今回青森市から家族で参加した渡部遼くん(9歳)と渡部晃くん(4歳)の兄弟は、両親と一緒にBコースの12kmを歩きました。2人は「振る舞われたメバル汁がおいしく、おかわりした。海が見えて気持ちよく歩いた。お楽しみ抽選会で1等が当たったのでうれしかった」と話し、2人ともまた参加したいとのことでした。

## 事故即応体制を図る

小泊漁港で海難救助訓練

海難事故発生時の迅速な対応、関係機関との連携を強化することを目的に中泊町沿岸訓練実施隊が6月6日(金)小泊漁港で海難救助訓練を実施しました。

開会では、同隊の佐藤代表が「毎日の操業中、参加していただきありがとうございます。漁獲の低迷、燃油・資材の高騰で経営が厳しくなっている。そのため無理な操業も考えられる。幸い小泊地域で悲惨な事故はないものの、大きな事故はいつ起こるか分からない、この訓練が大きな成果になることを期待する」とあいさつしました。



救助ボートが遭難者を救助

この日の訓練は、小泊沿岸の離島で釣り客が急な時化で帰れなくなり、救助を求めているという設定で行われました。

対策本部の設置に続く、孤立者救助訓練は、離島に見立てた漁船に居る釣り客5人を救助するもので、小型救命艇で2～3人ずつ2回に分けて離島から沖に待機する救出船に搬送し、小泊港に帰還する内容で行いました。

また、漁協職員や婦人部による応急手当訓練、AEDを使用した心肺蘇生法、救命胴衣着用推進を宣言し、安全操業への意識向上を図りました。



遭難者が無事救助されて拍手



## 秋の収穫を楽しみに

富野保育所児童が宇宙毛豆の植え付けを体験

首都圏でも注目されている青森の毛豆。この栽培に取り組む野上健さん(下高根)が、6月6日(金)自身の枝豆畑に富野保育所の児童15人を招き、植え付け体験を行いました。

この日は、小雨が降るなど少し寒い日となりましたが、子どもたちは作業方法を聞いた後、1粒ずつ丁寧に植え付けました。植えた豆は、五所川原農林高校から提供を受け、宇宙にいった豆の子孫であり、子どもたちは「宇宙？すごい」と驚いていました。

植え付けを終えて、野上さんは「子どもたちの植えるスピードが速くてびっくりした。秋の収穫には、お母さんたちも一緒に収穫で

できればと思う。今回の体験を通じて、子どもたちに食育はもちろん、青森県の美味しい毛豆を覚えて欲しいし、好きになって欲しい」と話していました。

## 植え付けを体験

中里保育所と中里小が畑の学校・食卓の学校に参加

今年もグリーンツーリズムの会「かけはし」では、畑の学校・食卓の学校を行い、中里保育所と中里小学校が参加し、ピュア近くの体験ほ場で、いも・豆類の植え付けなどを体験しました。

### ■中里保育所じゃがいも植え体験〈5月29日(木)〉

じゃがいもの植え付けには、中里保育所年長組児童17人が参加しました。児童たちは畑の先生たちによる上手に植える方法などお話を熱心に聞いたあと、種いもを一つ一つ丁寧に植えていきました。

体験を終え、畑の先生から「このじゃがいもは、〈とうや〉といます。サラダやカレーに入れると美味しいです。ピュアにきたら〈とうや〉に会いにきてください」とじゃがいもについて説明すると、子どもたちが「とうやを見に来る」と答えていました。その後、畑の先生たちに歌のプレゼントをしました。先生から「じゃがいもの名前は？」ときかされると全員「えーっと…」。歌ったら忘れてしまったようで、先生たちも大笑いしました。

### ■中里小学校〈6月4日(水)〉

#### ○1・2年生、さつまいもと枝豆の植え付け体験

1年生29人と2年生20人が、さつまいもと枝豆の植え付けを体験しました。畑に敷かれたマルチに専用の器具で穴を開け、児童たちは用意されたさつまいもの苗や豆を植え付けていました。植えた後は、バケツやじょうろで水やりを行い、成長を願いました。

#### ○5年生、田植え体験

神かづ子さん(豊岡)の田んぼを利用し、機械で植えることができない田んぼの四隅に5年生児童30人が、裸足になって、苗を植えていきました。最初は足をとられ、うまく植えることができませんでしたが、だんだん慣れてくると「苗をもっとちょうだい」という児童もいました。また、十三湖土地改良区の職員の説明を聞き、武田地域の水田特有のパイプラインについて学習しました。



## 地元小泊地域を学ぶ

小泊小学校6年生がふるさと学習

町のために自分たちができることを学ぼうと小泊小6年生19人が、6月13日(金)役場職員を講師に、地域の勉強をしました。

前半は、少子高齢化・防災対策について、自分たちが住んでいる小泊地域の現状や課題の説明を受けました。児童たちの親が小学生のころは、今の数倍の子どもたちがいたことを聞いて驚いていました。また、地震発生時の避難の経路の確認をしていました。

後半は、この地域の産業である水産を学びました。地元で獲れる魚のこと、漁法などの説明を受けたあと、海岸に移動し、海草が生えるように石灰化を防ぐ団子を投入する体験を行いました。強い雨の降る日となりましたが、児童たちは、傘を置いて、勢いよく団子を海に投入していました。



## 昔の人々の暮らしを学ぶ

中里小ふるさと何でも学習

昔の人々の暮らしを学ぼうと中里小6年生31人が、5月20日(火)と6月12日(木)の2日間、博物館や中里城址で地域の歴史と文化を学びました。

1回目は、博物館を訪れ、職員から縄文時代から昭和まで、模型や中里城址から出土した土器や農具などをみながら説明を受けました。児童たちは、狩りの方法などを質問したり、説明内容を熱心にメモをとりながら中里地域の人々の生活を学びました。

2回目は博物館で学んだ知識を生かしながら実際に中里城址を見学。児童たちは当時の生活状況などを確認しました。展望台に上ったの質問コーナーでは「城はいつできたか、城の主は誰か」などと聞いていました。この様子は15pの博物館ニュースで詳しく取りあげています。

広告

人気イベントどっと混む!!  
**農漁祭**  
 恒例のお楽しみ抽選会もあるよ!  
**生ビール**  
 冷えています。  
 7/26(土)18:00~20:30  
 中泊町総合文化センター「バルナス」  
 ■お一人様 3,000円 ■定員300名  
 前売りチケット好評発売中

7月  
**7月アクトプランイベント情報**

GOLF 第3回アクトプラン杯 GOLF  
**ゴルフコンペ**  
 2014  
**7月26日(土) 8:16スタート**  
 会場：ナクア白神ゴルフコース  
 参加費：4,000円(賞品・パーティ代含む)  
 申込み締切：7月15日(火)限定50名  
 表彰式会場：中泊町総合文化センター『バルナス』  
 表彰式 17:00~ リハーサル室 / 懇親会 18:00~ ホール

問い合わせ先

☎ 0173-57-5720



株式会社

アクトプラン

〒037-0309

中泊町大字八幡字日向334

受付時間：午前8時~午後6時(土日祝を含む)

## 県代表として全国大会へ

### 野上工藤ペアが県大会で優勝

**青**森県小学生ソフトテニス選手権大会が、6月14日(土)おいらせ町いちょう公園テニスコートにおいて開催され、女子の部で中泊ジュニアソフトテニスクラブ所属の野上莉来奈(薄市小6年)・工藤芽依(武田小6年)ペアが参加した31組の中から勝ち抜き、見事優勝しました。

この大会は全国大会の県予選も兼ねていて、ベスト4に入った3ペアと一緒に県代表として、7月31日～8月3日に大分県大分市で行われる全国大会に出場します。

中泊ジュニアソフトテニスクラブでは、毎週木、土曜日午後7時から9時まで体育センターで練習しています。ソフトテニスを体験してみたい人は遊びに来てください。



## ナイスショット

### 中泊町グラウンド・ゴルフ町長杯大会

**健**康維持と体力増進、愛好者相互の親睦を目的に、町グラウンド・ゴルフ協会(会長・鈴木喜代三郎)が6月11日(水)運動公園で、中泊町グラウンド・ゴルフ町長杯大会を開催しました。

時々小雨が降るこの日は、青森市、大鰐町など当町を含め11市町から210人の選手が参加しました。

開会式では小野町長が「今日は暑くはなく良いコンディションだと思います。優勝目指して頑張ってください」とあいさつしました。選手たちは、青赤組・男女別に分かれ、コースを周り、プレーに臨みました。「ナイスショット、惜しい」など各グループから歓声が響いていました。

■大会結果 総合優勝…男子・今健一(五所川原市)、女子・木村エチ(鱒ヶ沢町)  
(町選手結果…青組女子3位・古川キサ、赤組男子2位・木村幸雄)

## 開幕試合はイカーズ勝利

### 小泊ナイター野球が開幕

**3**チーム(イカーズ・メッツ・無限会)がリーグ戦で争う恒例の小泊ナイター野球。6月9日(月)小泊ふれあい運動場で、開幕試合が行われました。今年で21回目となる開幕戦は、昨年の優勝チームのイカーズと無限会。イカーズ秋元投手と無限会伊藤投手が先発し、16対7でホームランなどで得点を重ねたイカーズが勝利しました。梅雨のシーズンの開幕となりましたが、この日は晴れとなり、選手たちは、気持ちの良い汗を流していました。試合終了後、各チームは、祝勝会、反省会を行ったそうです。



## 国体を目指して

### 青森県相撲選手権大会

**第**76回青森県相撲選手権大会が、6月15日(日)中里相撲場で行われました。この大会は、国体の予選を兼ねていることから、選手達は予選突破を目標に日頃の稽古の成果を出そうと挑みました。

開会では、大会長の小野町長が「当町でこの大会ができることをうれしく思う。国体目指してがんばっていただきたい。また、このあと中体連も行われるので、会場の中学生選手の模範となるよう期待している」とあいさつ。また、当町の伏見鴻選手が選手宣誓を務めました。時々雨が降る肌寒い日となりましたが、激しいあたりや豪快な投げなど迫力のある取組が続きました。



## 作業の安全を祈り

### 航空防除安全祈願祭

(有)中里エアサービス、中里航空防除組合が、ピュア近くの町集出荷予冷施設前で、防除用ヘリの作業前安全祈願祭を行いました。

式にはオペレーターなど関係者23人が参加し、作業に使用する8台のヘリコプターを前に作業の安全と豊作を祈り、気を引き締めていました。

また、この日は、ヘリコプターのテスト飛行も行い、操作などの確認を行いました。航空防除作業は7月下旬から9月上旬まで水田や大豆畑で行われます。



## 今年は薄市小へ

### 第10回中泊町チャリティゴルフ大会

町の児童生徒の健全育成支援を目的に第10回を迎える中泊町チャリティゴルフ大会が、6月21日(土)ナクア白神ゴルフコースで行われ、町内外から80人のゴルファーが参加しました。

プレー後は、総合文化センター「パルナス」で表彰式が開かれ、下山実行委員長から加藤教育長へこの日のチャリティ金10万円の目録が手渡されました。今年度は薄市小学校で活用されます。

#### ■大会成績

Aクラス優勝…長尾信彦、Bクラス優勝…木村文子、  
団体優勝…チーム商工会C(長尾信彦、木村毅、斎藤守、長利富士子)

## 砂防ボランティアが参加

### 滝ノ沢砂防愛ランドでヤマメ放流

子どもたちに砂防ダムの役割やヤマメの生態を勉強してもらおうと、「子どもたちと夢をみる会」が毎年行っているヤマメ放流会が、6月16日(月)滝ノ沢砂防愛ランドで開催されました。

この日は、朝から強い雨や雷が伴い、予定していた中里小4年生の参加を断念し、砂防事業関係に携わった県職員OBで構成される砂防ボランティアのみなさんが放流を行いました。

水量が増えた川に12cm程のヤマメの幼魚4,000匹をバケツで丁寧に放流しました。速い流れでも幼魚は、元気よく泳いでいました。

白川会長は「今日は天候が悪化して子どもたちが来れなくてとても残念。今回は砂防ボランティアのみなさんが協力してくれてありがたい。来年は良い天気を願う」と話していました。



#### 広告

**8月12日(火)**  
午後6時30分～

場所 はくちよう亭奈良屋  
(中泊町今泉)  
会費 2,000円(当日徴収)  
(平成25年度卒業生は1,000円)

青森県立中里高等学校  
同窓会事務局

☎0173-58-3149

青森県立中里高等学校  
**同窓会総会**

同窓生同士で集い、近況を話したり、昔話を語り合ってみませんか?  
中里高校卒業生ならどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。  
参加を希望される方は、同窓会事務局まで。



## 町発展への功績が認められ受章

元中里町議(故)中村良孝氏へ勲章

今年3月に亡くなった中村良孝氏(元中里町議会議員)に、旭日単光章が授与されることになり、5月30日(金)尾別の自宅で伝達式が行われました。

故中村氏は、昭和7年生まれで、中里町議会議員を通算5期20年以上の永きにわたり在職し、平成16年2月に町議会議員を退任するまでの間、町議会副議長を務めるなど重責を担い、当時の中里町の振興や社会福祉の向上に大きく貢献しました。

受章の伝達は、妻の中村京子さんと子の中村美恵子さんに小野町長から行われました。受章について京子さんは「若いときからいろいろな役目を持ち、いろんなところにも行けたし、人生を楽しんだと思う。そしてこのような立派な章を受け、本人も喜んでいるだろう」と思い出を話していました。



## 子どもたちに沿道から声援

中里小なにもさきパレード

中里小学校が全校をあげて行うなにもさきパレード。5月31日(土)わんぱく広場から津軽中里駅までの道をねり歩きました。このパレードは運動会前日にPTAが中心となって、毎年行っています。晴天となった今年も、沿道には家族や地域のみなさんがかけつけ、児童たちに拍手や声援を送っていました。児童たちも声援に応えるように笑顔で踊っていました。

## 感謝を込めて漁港を清掃

小泊清港会が清掃活動

港の環境保護を目的に漁師、漁協関係者、建設業者などで組織する小泊清港会が、5月20日(火)小泊漁港内で清掃奉仕活動を行いました。

この日は、小泊漁協職員、小泊漁協組合員、小泊漁協婦人部、(有)笹山興業、(株)斎勝建設、町外の遊漁船所有者たち約100人が参加しました。港内の空き缶やペットボトル、廃プラスチック、使わなくなった漁具などの回収や側溝清掃を行いました。参加者は「今日は天気も良く、日頃お世話になっている漁港をきれいにし、感謝の気持ちで清掃した」と話していました。



## これからも続けていきたい

小泊婦人会が道路清掃ボランティア

小泊婦人会(会長・秋元英子)が、5月26日(月)道路の清掃ボランティアを行いました。

この日は会員8人が参加し、小泊支所からすくすくこども館までの路肩のゴミ拾いと草取り作業に汗を流しました。また、次回はすくすくこども館からマリパーク間の清掃を行うことになっています。同会によるこの活動は今年で16年目となり、秋元会長は今後も続けていきたいと語っていました。

## 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

問 役場町民課老保年金係 内 134 問 青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

## ○ 「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」について

「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」は、平成26年7月31日が有効期限ですが、平成25年中の所得状況等により、平成26年度も引き続き認定される人には、新しい認定証(有効期限は平成27年7月31日まで)が郵送されますので、更新手続きの必要はありません。平成26年度住民税非課税世帯の人で、新たに認定証の交付を希望する人は、後期高齢者医療被保険者証と印鑑を持参の上、担当窓口にて手続きしてください。

## ○ 平成26年度の保険料が決まりました

保険料額決定通知書を発送いたしますので、ご確認ください。

## ■ 保険料の決まり方(年額)

|                       |   |                      |   |                   |
|-----------------------|---|----------------------|---|-------------------|
| 均等割額<br>[被保険者全員が納める額] | + | 所得割額<br>[所得に応じて納める額] | = | 保険料額<br>(限度額57万円) |
| 40,514円               |   | 基礎控除後の所得(※)×7.41%    |   |                   |

※ 基礎控除後の所得とは、総所得金額等から33万円を差し引いた額となります。

## ○ 保険料の軽減措置について

所得が一定額以下の場合、保険料が軽減されます。詳しくは保険料額決定通知書をご覧ください。

## ○ 保険料の減免等について

天災その他特別な事情で、医療機関等の窓口負担や、保険料を支払うことが著しく困難になった場合は、申請により減免等を受けられることがありますので、お早めにご相談ください。

## 平成26年度町成人式開催!!

問 教育委員会教育課  
☎(09)2111-26

■ 期日：8月15日(金)

午前10時30分

■ 場所：総合文化センター「パルナス」

■ 該当者：平成6年4月2日～

平成7年4月1日生まれの人  
該当者には7月中旬までに、  
案内文書を送付いたします。出  
欠の有無を同封のハガキにてお  
知らせください。(転出などで住  
所がない人には実家に送付いた  
します。)

生ゴミの水切りに  
ご協力ください

問 役場環境整備課衛生係 内 234

夏場になると、ゴミの水分量  
が増え、乾燥しているゴミと比  
べ焼却処理がしにくくなります。  
また、水分を減らすことでゴミ  
処理費用の削減と減量に大きな  
効果もあります。

水切りをしないと袋が破れや  
すく、悪臭の原因やガラスや猫  
のエサ場になったり、ゴミ収集  
車に積み込むとき、作業員に汚  
水が飛び散ることもありますの  
でみなさんのご協力をお願いします。

平成26年度敬老会  
顕彰者の申請を受付中

問 福祉課福祉推進係 内 122

平成26年度中泊町敬老会を  
次により開催します。

◇ 日時：9月15日(月)

午前10時より

◇ 場所：中泊町体育センター

◇ 参加者：会場の都合等によ  
り老人クラブの会員及び9  
月15日現在で65歳以上の人  
とさせていただきます。

なお、当日は下記について  
の顕彰があります。該当する  
と思われる人は、役場福祉課  
または小泊支所に8月8日(金)  
までに連絡くださるようお願い  
いたします。(88歳長寿者は、申  
請の必要ありません。)

## ① 88歳長寿者

(大正14年9月16日から大  
正15年9月15日までに生ま  
れた人。該当者には後日通  
知します)

## ② 婚50年金婚夫婦

(昭和38年9月16日から昭  
和39年9月15日の間に婚姻  
入籍した夫婦)

## ③ 婚60年ダイヤモンド婚夫婦

(昭和28年9月16日から昭  
和29年9月15日の間に婚姻  
入籍した夫婦)

# 農地の借受希望者の募集と、農地の貸付希望者の受付開始 ～農地中間管理事業で有利に規模拡大を！～

問 役場農政課開発係 内 157 問 農業委員会農政係 内 183  
問 公益社団法人あおもり農林業支援センター ☎ 017-773-3131  
問 西北地域担当者 ☎ 090-1490-1397

この事業は、経営規模を縮小する出し手農家から機構(支援センター)が農地を借り入れ、公募に応募し公表された規模拡大する受け手農家に、まとまった農地を貸し付けるものです。

受け手の公募は、6月30日(月)から実施し、機構(支援センター)のホームページに掲載するほか、役場農政課の窓口に応募用紙を用意してありますので、是非応募してください。応募は、5月末、7月末、10月末、翌年1月末に取りまとめて翌月に公表することになっています。

また、公募を開始し農地を機構に貸したい希望者(出し手)についても、同じく受付を開始します。

## 農地中間管理事業のメリット

### 【農地を貸す方】

- ① 契約期間が終われば農地は確実に戻ります。
- ② 機構が賃借料を支払いますので、安心・確実で、手間がかかりません。
- ③ 「特例付加年金」を受給できます。
- ④ 以下の要件を満たせば、「機構集積協力金」が(当市町村)から受けられます。

|          | 対象者   | 要件   | 単価                      |         |         |     |
|----------|---|--|-------------------------|---------|---------|-----|
| 地域集積協力金  | 市町村内の「地域」<br>※「地域」とは、集落、大字、学区など外縁が明確な同一市町村の区域 | 「地域」内の農地の一定割合以上が、各年の12月末時点で機構に貸し付けられていること          | 単価は、機構への貸付割合による(万円/10a) |         |         |     |
|          |   |  | 貸付割合                    | H26～H27 | H28～H29 | H30 |
|          |   |  | 2～5割以下                  | 2.0     | 1.5     | 1.0 |
|          |   |  | 5～8割以下                  | 2.8     | 2.1     | 1.4 |
|          |   |  | 8割超                     | 3.6     | 2.7     | 1.8 |
| 経営転換協力金  | ・経営転換する農業者<br>・リタイアする農業者<br>・農地の相続人           | 経営している全農地(10aを除くことが可能)を10年以上貸し付けし、かつ、受け手に貸し付けられること | 単価は、機構への貸付面積による(万円/戸)   |         |         |     |
|          |   |  | 貸付面積(ha)                | 単価      |         |     |
|          |   |  | 0.5ha以下                 | 30      |         |     |
|          |   |  | 0.5～2.0ha以下             | 50      |         |     |
|          |   |  | 2.0ha超                  | 70      |         |     |
| 耕作者集積協力金 | 機構借受地の隣接農地を、自ら耕作する所有者、当該農地を借入耕作する者            | 対象農地を10年以上貸し付けし、かつ、受け手に貸し付けられること                   | 単価は、次のとおり(万円/10a)       |         |         |     |
|          |   |  | H26～H27                 | H28～H29 | H30     |     |
|          |   |  | 2.0                     | 1.0     | 0.5     |     |

### 【農地を借りる人】

- ① 毎年の賃借料の払い込みは、機構に申し込めば、口座から自動振替が可能になり、手間がかかりません。
- ② 地主が複数いても、機構と契約するだけで済みます。
- ③ 機構からまとまった農地(受け手の要望に応じて簡易な基盤整備をする場合もある)を借り受けることで、農作業の効率化が可能です。

農地中間管理事業の要件など詳細については、役場農政課・農業委員会、西北地域担当者へご相談ください。

**市町村税の滞納整理専門の「青森県市町村税滞納整理機構」について**

関 役場税務課徴収係 関 142-143

平成24年4月に設立された青森県市町村税滞納整理機構は、町から移管された滞納事業を調査し、滞納者に係る財産を調査し、滞納中の税に充

てるために財産を差し押さえ、差し押さえた財産の公売・取立てを行うなど、滞納整理を専門に行っている機関です。督促・催告に応じない場合、町の税金を滞納したまま納税相談もない場合、滞納額が高額な場合などが「滞納整理機構」移管の対象となります。移管後は、「滞納整理機構」

**海上保安学校・海上保安大学校 学生募集**

関 青森海上保安部管理課 017(734)2423

が徴収権限を持ち、町への納税相談ができなくなります。 一次試験：9月28日 受験資格：平成26年4月1日 高校を卒業した日の翌日から5年を経過していない人及び、平成27年3月までに高校を卒業見込みの人に 海上保安大学校 受付期間：インターネット7月22日～7月31日/郵送又は持参7月22日～7月25日

**海上保安大学校**

一次試験：11月1日・2日 受験資格：平成26年4月1日 高校を卒業した日の翌日から2年を経過していない人及び、平成27年3月までに高校を卒業見込みの人に 詳しくは、問合せ先又は海上保安庁ホームページへ。

**入国警備官を募集します**

関 仙台入国管理局総務課 022(256)6076

**受験資格**

**警備官**

- ①平成26年4月1日で高校または中等教育学校を卒業した日の翌日から5年を経過していない人及び平成27年3月までに高校または中等教育学校を卒業見込みの人
- ②人事院が上記に準ずると認める人

**警備官(社会人)：昭和49年**

4月2日以降に生まれた人(上記①の期間を経過した人及び人事院がそれに準ずると認める人に限ります)

**受付期間：インターネット**

7月22日(火)～7月31日(木) 郵送または持参：7月22日(火)～7月25日(金)

**1次試験日：9月28日(日)**

くわしくはお問合せ先まで

**五所川原地区消防事務組合職員の募集**

☆試験案内及び受験申込書 7月11日(金)から平日の午前8時30分～17時15分まで消防本部総務課及び各消防署(金木、市浦、鶴田、中里、小泊)で配布します。  
☆受付期間……7月11日(金)～8月8日(金)  
☆試験に関するお問合せ・お申込み 消防本部総務課 ☎ 35-4382(内線1010・1011)

| 試験職種   | 採用予定人員 | 受験資格   | 試験の日時・場所・内容   |
|--------|--------|--|---|
| 消防職(A) | 4人程度   | (1)昭和59年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた者で高等学校卒業以上の学歴を有する者又は平成27年3月に高等学校卒業見込の者<br>(2)採用時において、消防職(A)は五所川原市に、消防職(B)は鶴田町に居住できる者<br>(3)身体が健全であること<br>(4)視力(矯正視力を含む)が両眼で0.8以上かつ一眼で0.5以上であること。赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること<br>(5)自動車運転免許の普通免許(オートマチック車限定を除く。以下同じ)を所持している者または採用の日までに普通免許を取得できる者(ただし、平成27年3月に卒業見込の者は、採用後1年以内に普通免許を取得できる者)で、採用後5年以内に大型免許を取得できる者   | <b>第1次試験</b><br>☆日時…9月21日(日)9時～<br>☆場所…消防本部<br>☆内容…①教養試験<br>②消防適性検査<br>③体力測定<br><b>第2次試験(予定)</b><br>☆日時…10月19日(日)<br>☆場所<br>消防職(A)…消防本部<br>消防職(B)…農村環境改善センター「豊明館」<br>☆内容…①作文試験<br>②面接試験 |
| 消防職(B) | 1人程度   | (1)昭和59年4月2日以降に生まれた者で、救急救命士の資格を有する者、救急救命士養成専門学校卒業および平成27年3月卒業見込の者または短期大学(専門学校※1含む)卒業以上及び平成27年3月卒業見込の者で、採用後、救急救命士養成研修所に入所可能な者<br>※1学校教育法第125条第3項に規定する「専修学校の専門課程」修業年限2年以上の専門学校<br>(2)採用時において、中泊町に居住できる者<br>(3)身体が健全であること<br>(4)視力(矯正視力を含む)が両眼で0.8以上かつ一眼で0.5以上であること。赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること<br>(5)自動車運転免許の普通免許(オートマチック車限定を除く。以下同じ)を所持している者または採用の日までに普通免許を取得できる者(ただし、平成27年3月に卒業見込の者は、採用後1年以内に普通免許を取得できる者)で、採用後5年以内に大型免許を取得できる者 | <b>第1次試験</b><br>☆日時…9月21日(日)9時～<br>☆場所…消防本部<br>☆内容…①教養試験<br>②消防適性検査<br>③体力測定<br><b>第2次試験(予定)</b><br>☆日時…10月26日(日)<br>☆場所…中里消防署<br>☆内容…①クレバリン検査<br>②面接試験                                 |
| 消防職(C) | 2人程度   | (1)昭和59年4月2日以降に生まれた者で、救急救命士の資格を有する者、救急救命士養成専門学校卒業および平成27年3月卒業見込の者または短期大学(専門学校※1含む)卒業以上及び平成27年3月卒業見込の者で、採用後、救急救命士養成研修所に入所可能な者<br>※1学校教育法第125条第3項に規定する「専修学校の専門課程」修業年限2年以上の専門学校<br>(2)採用時において、中泊町に居住できる者<br>(3)身体が健全であること<br>(4)視力(矯正視力を含む)が両眼で0.8以上かつ一眼で0.5以上であること。赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること<br>(5)自動車運転免許の普通免許(オートマチック車限定を除く。以下同じ)を所持している者または採用の日までに普通免許を取得できる者(ただし、平成27年3月に卒業見込の者は、採用後1年以内に普通免許を取得できる者)で、採用後5年以内に大型免許を取得できる者 |   |

**医療調剤薬局事務科募集**  
 園 ラソ・パソコン教室  
 ☎(26)6861

医療機関や薬局の受付、診療報酬請求、会計ができるよう訓練し、医療事務員、調剤薬局事務員の職を目指します。  
**■募集期間**：7月25日まで  
**■訓練期間**：9月1日～2月27日 9時～15時40分  
**■定員**：12人  
**■訓練施設**：ラソ・パソコン教室

**■受講料**：無料(テキスト代別途13,292円)  
**■取得できる資格(任意受験)**  
 医療事務管理士、調剤事務管理士、日本語ワープロ検定2級など

**■申込**：ハローワークの職業訓練窓口へ相談の上、受講申込書を問合せ先へ。

**放送大学10月生募集**  
 放送大学青森学習センター  
 ☎0172(38)0500

放送大学では、平成26年度

第2学期(10月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は、8月31日まで。資料は無料で差し上げています。詳しくは、問合せ先または、ホームページへお願いし

**第19回 中泊町ビーチサッカー 青森県大会 in ことまり**  
 中泊町折腰内ビーチ  
 一般の部優勝チームは 沖縄ビーチサッカーフェスティバルへご招待(8名)

**7.19日 AM8:30~PM4:00**  
 ◆一般の部予選リーグ 10分  
 ◆中学生の部予選リーグ 10分  
 ◆中学生の部決勝トーナメント 8分×2(リオドのフック3分)

**7.20日 AM8:30~PM3:15**  
 ◆女性の部トーナメント 10分  
 ◆女性の部決勝トーナメント 8分×2(リオドのフック3分)  
 ◆一般の部トーナメント 10分  
 ◆一般の部決勝トーナメント 10分×2(リオドのフック3分)

**募集対象** 一般の部 85チーム 中学生の部 20チーム 女性の部 12チーム 各部門とも先着順

中泊町ビーチサッカー青森県大会inことまり実行委員会事務局  
 【お問合せ】中泊町役場小泊支所内水産観光課 TEL 0173-64-2111  
 【申込先】小泊観光協会 TEL&FAX 0173-64-3700

主催/中泊町 主審/中泊町ビーチサッカー青森県大会 in ことまり実行委員会、一般社団法人 青森県サッカー協会  
 後援/青森県、青森県教育委員会、中泊町商工会、小泊観光協会、中泊町教育委員会、中泊町体育協会  
 協力/みちのく銀行、中泊町商工会青年部、中泊町建設業協会、五所川原サッカー協会、(株)小泊うみどりむらびと社

ます。  
**労働安全衛生法に基づく講習会のお知らせ**  
 園(一社)西北労働基準協会  
 ☎(35)6336

**◆アーク溶接(電気溶接)業務特別教育講習会**  
**■日時**：8月20日～23日  
 午前9時～午後5時

**■場所**  
 学科：西北労働基準協会  
 実技：(株)SINZEL構内

**■受講資格**：満18歳以上  
**■締切**：8月13日か定員40人に達し次第締め切ります  
 ※くわしくは、西北労働基準協会まで。

**◆フォークリフト運転技能講習会**  
**■日時**  
 ①大型、中型、普通自動車免許所有者対象  
 9月1日～4日  
 午前8時40分～午後6時  
 ②大型特殊免許所有者対象  
 9月1日、5日  
 午前8時40分～午後6時

**■場所**  
 学科：西北労働基準協会  
 実技：五所川原中央青果構内

**■受講資格**：大型特殊、大型、

中型、普通自動車免許の所有者  
**■締切**：8月26日か定員普通30人、大特40人に達し次第締め切ります  
 ※くわしくは、西北労働基準協会まで。

**登記相談予約制導入**  
 園 青森地方方法務局五所川原支局  
 ☎(34)2330

青森地方方法務局では、登記相談を利用される人を長時間お待たせすることがないよう9月1日(月)から登記相談の予約制を導入します。

ご利用の場合は、電話又は窓口で予約をお願いします。なお、予約受付は8月25日(月)から開始します。

相談時間は、20分以内で無料です。

**第9回あおもり環境まんが展**  
 園 NPO法人青森編集会議  
 ☎017(782)1261  
 HP http://aomori-ec.jp

NPO法人青森編集会議では、1コマ、4コマまんがのコンクール作品を9月10日(水)まで募集しています。児童、生徒、県内在住のみなさんが対象です。詳しくは、ホームページまたは、問合せ先へ。

## 図書館情報

## 今月のMiniコレクション

## ○テーマ「そうだ！旅に出よう」

新たな発見、素敵な出会い…ぶらり気軽に一人旅なんていかがですか？眺めるだけでも楽しい一冊。

## 新刊情報

『ああ神さま、わたしノリスだったらよかった』 ポーリー・グリーンバーグ BL出版  
 『女のいない男たち』 村上 春樹 文藝春秋  
 『虚ろな十字架』 東野 圭吾 光文社  
 『人生の9割は逃げていい』 井口 晃 すばる舎  
 『おいでフレッジぼくのところに』 エヴァ・イボットソン 偕成社

## 本の寄贈

\* 外崎令子さん(中泊町)

『ふじたけんじの生活マンガ』(藤田健次) 1冊

\* 外崎 新一さん(中泊町)

『プロレスラーカラー写真名鑑』(週刊プロレス) 他2冊  
 ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

## こんにちは！ 食生活改善推進員会です

～自分で作れるヘルシーおつまみ～ “きゅうりの炒め物”

## 【材料】 2人分

きゅうり…100g しその葉…4g  
 しょうが…1g 塩…0.6g  
 ごま油…小さじ1/4  
 いりごま…小さじ2/3  
 ラー油…少々



1人分:19kcal、塩分:0.3g

## 【作り方】

- ①きゅうりは斜め薄切りにしてから、せん切りにする。しその葉、しょうがもせん切りにする。
- ②フライパンにごま油を熱してしょうがを炒め、香りが立ったら、きゅうりを入れてさっと炒める。
- ③しその葉をほくしながら加え、塩で味をととのえる。
- ④器に盛り付け、ごま油をふる。

■お酒を飲むときは、上手なおつまみ選びが大切です。脂っこいものと一緒にお酒を飲むと、血液中の中性脂肪が増加しやすくなります。エネルギーが高すぎず、栄養が摂れるようなおつまみを選びましょう。また、塩味が濃いものはお酒がすすみやすいので気をつけましょう。

## 静和園だより

ボランティア

・老人クラブ連合会女性部 6/10(火)静和園の花壇整備を行うために中里町老人クラブ連合会女性部のみなさんが、竹内恭一さん寄贈の花苗を植えました。明るくなった中庭を見て、利用者たちは「楽しみが増えたなあ」と喜んでいました。



寄贈

・竹内恭一 ………………花苗

## 高齢者ボランティアに参加しませんか

☎ 役場町民課国民健康保険係 ☎ 132

町では高齢者になっても、自らの健康を守りいきいきと自立した生活ができるよう、高齢者ボランティア事業を行っています。これは在宅保健師・保健協力員さんが中心となって、地域の集会所に集い、物づくりや血圧測定、健康のお話などをします。

対象者は、65歳以上で介護保険を利用していない人ならどなたでも参加できますので、お友達をお誘いして、気軽にご参加ください。この事業は11月まで計画しています。今回の予定をお知らせします。

○宮野沢地区…8月4日(月) 13:00～15:30

宮野沢研修所

○小泊地区…7月18日(金) 13:00～15:30

日本海漁火センター

## 心配ごと相談 町社会福祉協議会

## 中里地域

7月23日 成田 寛、葛西嘉四次

8月13日 近村 敦、菊池俊一

相談場所 役場相談室

相談時間 午前9時～午後2時

## 小泊地域

7月16日 竹谷利男

藪田由比子

相談場所 日本海漁火センター

相談時間 午前9時～午後2時

## なんでも行政相談

日時…7月15日(火) 午前9時～12時

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

◆夏の企画展「刺す＊縫う＊織うー北の刺し子」開催！

北の農民文化の粋であり、民芸品としても高い評価を受けている津軽こぎんの名品を一堂に紹介します。

■日時：7月19日(土)～9月14日(日)まで、午前9時～午後4時45分  
 ■休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日  
 ■入館料：通常料金(一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円)



◆中里小6年ふるさと学習！

「中泊の歴史について調べよう」をテーマに、一回目は博物館見学。縄文時代前期古十三湖のほとりにひらかれた深郷田遺跡から出土した土器・石器、平安時代の集落中里城遺跡の構造



中泊地域のあゆみについて学びました。

とくらし、室町時代の陶磁器や仏像、江戸時代の中里村の様子など、展示室を巡りながら、

二回目は県史跡中里城遺跡の散策。雨の中、小学校から徒歩で中里城に移動、急斜面を登って城跡の一角にある神明宮に到着。工藤他山碑や忠魂碑など社殿内外の文化財について学習しました。

続いて尾根伝いに北進、シンガソングライター河島英五筆による中里城址イメージソング「のれそれ中里」歌詞碑到着。「ある日ひよっこり縄文人が中里の町を訪ねてきたら復元された自分の住居を平成人がながめていた」など寿田道留氏のユニークな歌詞を音読しました。

最後に土塁や空壕跡を乗り越え



て「中里城跡史跡公園」に到着。強まる雨の中、井戸跡や竪穴建物跡などを巡り、最後は展望台から中里地区の街並みを観察しました。

あいにく岩木山は雲に覆われて見えませんでした。津軽平野に臨む中里城遺跡の住人の暮らしぶりに思いを馳せました。

◆博物館たんけん隊開催中！

作る・遊ぶ・学ぶ体験、放課後や土曜日、夏休みは博物館に集合！開催日時等については、博物館前の掲示板やホームページでご確認ください。



119 消防&救急

春の火災予防運動で一般家庭査察実施

春の火災予防運動に伴い4月14日～4月20日までの7日間、一般家庭査察を消防団員の方に実施していただきました。一般家庭査察では主に世帯主・居住人数・電話番号・住宅用火災警報器設置の有無を調査しました。ご協力ありがとうございました。特に重視しているのが、住宅用火災警報器設置の有無であり、全町を査察した結果、設置率48・9%(青森県平均76・4%)で決して良くはありません。火災による死者の多くは「逃げ遅れ」によるもので、就寝時間帯に集中しており、大切な生命を守る為にも、必ず取付けましょう。取付の際、不明な点がありましたら、消防署へお問い合わせください。

花火遊びに注意しましょう

花火で遊ぶときは、説明書をよく読んで、次のことに注意して正しく遊びましょう。



- ①人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばない。
- ②風が強い時は遊ばない。
- ③子供は大人と一緒に遊ぶ。
- ④まとめて一度に火をつけない。
- ⑤打ち上げなどの筒物は、途中で火が消えても、筒のぞかない。
- ⑥花火をポケットに入れない。
- ⑦花火をばらして遊ばない。
- ⑧花火をする時は水を準備する。



中里 ☎(57)3920  
小泊 ☎(64)3748

## むし歯のない子の紹介

### 1歳6か月児健診にて

(6月5日実施)



葛西いおりちゃん  
(薄市下)



松館彩七ちゃん  
(薄市上)



田村瑠一ちゃん  
(向町下)



鹿内 夢ちゃん  
(深郷田下)



立山柊菜ちゃん  
(深郷田上)



水上未翔ちゃん  
(若葉町)



角田悠花ちゃん  
(温泉町)



松坂璃央菜ちゃん  
(上町)



工藤優太ちゃん  
(浜町)



田中柊暖ちゃん  
(豊島)

## 熱中症に

### 注意しましょう

人間のからだは、暑い時には

※今回の健診でむし歯のない子は11人中10人でした。

- ① こまめに水分をとりましょう  
軽い脱水症状の時は、のどの渇きを感じません。のどが渇いていなくても、水やお茶を飲むようにしましょう。
- ② 涼しい服装を心がけましょう  
通気性の良い衣類や帽子を着用しましょう。
- ③ 食事はしっかりととりましょう  
食事抜きの状態では、血液の中の水分や塩分が不足して、体を冷やすための汗が作られない状態になってしまいます。
- ④ 扇風機やエアコンを上手に使いましょう

室内でも熱中症にかかります。エアコンや扇風機を使い、湿度や湿度が上がりすぎるのを避けましょう。温度は28度、湿度70%以下が理想的です。

＊自分で環境調整ができない乳幼児や、暑さやのどの渇きを感じにくくなる高齢の人では、熱中症のリスクも高くなります。周囲の人は環境の調整や体調の変化に注意しましょう。

## 健康教室のお知らせ

今年度の健診が、各地区順次行われています。健診を受けたことに安心せず、必要な治療や生活習慣を振り返る機会にしましょう。保健センターでは、健康教室を実施します。皆さんの健康づくりにお役立てください。

### 【講演会】

『あなたの生活習慣は大丈夫？  
手遅れになる前に、いざ「健活」』

肥満や喫煙、高血糖、高脂血症：様々な要因が重なり合うと、血管のダメージは大きくなり、詰まったり破れやすくなります。血管の老化を防ぎ、これからも元気な毎日を送るためのポイントを学んでみませんか？

- ・日時：平成26年7月23日(水) 午後6時～7時30分
- ・場所：小泊保健センター
- ・講師：小泊診療所 佐藤光亮先生

### 【運動教室「運動継続事業」】

「お腹周りが気になる」運動を始めたいけど、何したらいいんだろう……」「運動したいけど、一人だと続ける自信がない」という人におすすめの教室です。

参加者からも「以前に比べお腹周りがスッキリした」「楽しい教室で、続けられる」「体を動かすのが楽しい」と好評です。運動効果を実感できる教室です。参加してみませんか？

- ・日時：毎週1回(月曜日もしくは水曜日)
- ・場所：中里中央公民館
- ・講師：健康運動指導士(スタジオアフエクシオン)

＊お申し込み、お問い合わせは保健センターまで





# まちのイベントカレンダー

| 7 月 |   |  | 8 月 |   |   |
|-----|---|--|-----|---|---|
| 16  | 水 | 14:30~16:30 運動教室(中央公民館)  | 1   | 金 | 10:00~11:30 こころの健康づくり講演会③<br>(小泊保健センター) |
| 17  | 木 |  | 2   | 土 | 子ども会研修会                                 |
| 18  | 金 |  | 3   | 日 | 子ども会研修会                                 |
| 19  | 土 | 9:00~16:45 夏の企画展「刺す*縫う*繡う<br>—北の刺し子」(博物館)                                | 4   | 月 | 11:00~ 子宮がん・乳がん検診(中里保健センター)             |
| 20  | 日 | 9:00~ ビーチサッカー青森県大会inこどもり<br>18:00~ 夕陽も溶ける日本海                             | 5   | 火 | 11:00~ 子宮がん・乳がん検診(中里保健センター)             |
| 21  | 月 | 9:00~ ビーチサッカー青森県大会inこどもり   | 6   | 水 | 14:30~16:30 運動教室(中央公民館)                 |
| 22  | 火 | 11:00~ 子宮がん・乳がん検診(内潟公民館)   | 7   | 木 |   |
| 23  | 水 | 14:30~16:30 運動教室(中央公民館)<br>北光寿大学室内レクリエーション<br>18:00~19:30 健康教室(小泊保健センター) | 8   | 金 |   |
| 24  | 木 | 15:00~16:30 こころの健康づくり講演会②<br>(小泊保健センター)                                  | 9   | 土 |   |
| 25  | 金 | 骨密度検診<br>(午前：中里地域、午後：小泊地域)   | 10  | 日 | なかどまりまつり(中里地域)                          |
| 26  | 土 |  | 11  | 月 | なかどまりまつり(中里地域)                          |
| 27  | 日 | 10:00~ 駅ナカ夏まつり   | 12  | 火 |   |
| 28  | 月 | 健やか少年野球大会(ふれあい運動場)<br>10:00~12:00 運動教室(中央公民館)                            | 13  | 水 |   |
| 29  | 火 | 健やか少年野球大会(ふれあい運動場)   | 14  | 木 | なかどまりまつり(小泊地域)                          |
| 30  | 水 |  | 15  | 金 | なかどまりまつり(小泊地域)<br>成人式                   |
| 31  | 木 | 乳児健診(中里保健センター)   |     |   |   |

- 横野 稚京 (新町1)
- 原田 将 (神奈川県)
- 傳法谷 祥子 (つがる市)
- 升田 拓也 (上町)
- 塚本 梨里 (派立上)
- 松谷 宗展 (宮野沢)
- 奥瀬 はるひ (鶴田町)
- 佐野 彰哉 (田茂木)
- 奈良 美恵子 (今泉下)
- 青山 翔飛 (今泉下)
- 小笠原 明日香 (派立上)
- 後藤 崇之 (宮崎県)
- 福島 慶 (下高根)
- 柴田 里樹 (青森市)
- 赤石 利香 (深浦町)
- 成田 淳 (今泉下)
- 小田桐 由佳 (五所川原市)
- 岩田 朋和 (派立中)



- 三上 愛依 (女・裕之) 今泉下
- 荒関 直花 (女・一貴) 派立下



## 戸籍の窓口

(5月届出分)

- 太田 時義 76 (入舟)
  - 宮下 リチエ 87 (下前中)
  - 佐々木 兼正 84 (折戸)
  - 磯野 睦夫 79 (下前上)
  - 大川 キセ 89 (大沢内)
  - 田中 やさみ 94 (豊島)
  - 三上 タミ 95 (今泉下)
  - 荒関 芳実 81 (派立中)
  - 三上 ヤサ 91 (今泉上)
- お悔やみ申し上げます
- 熊崎 彩乃 (小泊派立)
  - 山崎 健史 (宮城県)
  - 角田 奈津子 (上町)
  - 久保田 喬 (小泊派立)
  - 佐藤 奈緒 (大間町)
  - 水上 雅広 (若葉町)

| 人のうごき      |              |
|------------|--------------|
| 5月末現在(前月比) |              |
| 人口         | 12,319人(-16) |
| 男          | 5,826人(-11)  |
| 女          | 6,493人(-5)   |
| 世帯数        | 5,188戸(±0)   |
| 出生         | 3 / 死亡 9     |
| 転入         | 15 / 転出 25   |

## 連携して釣り人を救助

青森海上保安部長  
から感謝状

小泊岬沖で5月2日(金)に発生したボート転覆海難で、救助要請に急行した当町の漁船4隻が協力し、漂流する釣り人2人を救助しました。

救助した4隻の船長(日高丸・柏崎智好、白洋丸・白岩孝育、隆運丸・工藤益雄、大吉丸・藪田俊博)に青森海上保安部長から、6月10日(火)感謝状が贈られました。

事故は、転覆したボートを漁で航行していた日高丸が発見し、仲間の3隻と一緒に協力して、ボートと漂流する釣り人2人を救助。当日は海水温が11度で冷たく、体温低下でぐったりした釣り人を乗組員(田中隆光、角田昭英、鈴木芳彦)が港に到着するまで意識を失わせないように声をかけ励ましました。柏崎さんは「過去にも救助経験はあるが無事救助できてよかった。今後も、乗組員とともに救助への協力と海難事故の防止に努めていきたい」と話していました。



## ヤマメの生態学ぶ

岩木川芦野堰魚道  
ヤマメ体験学習放流会

岩木川漁業協同組合が、5月31日(出)岩木川芦野堰にある魚道で、武田小4年生とその家族たちを招き、ヤマメの放流会を行いました。

この日は、晴天に恵まれ、用意された体長7~15センチのヤマメ約1,500匹の稚魚を、放流しました。また、放流前には、弘前大学・東教授が、参加した児童たちにヤマメの生態について説明しました。

放流では、子どもたちが約20匹の稚魚が入ったバケツをもち、魚道に並んで「せいの」のかけ声で一斉に放流しました。水温になれなくびっくりするような稚魚もいましたが、川の流れに合わせて元気よく泳いでいきました。参加した児童は「小さくてかわいい。大きくなって帰ってきて欲しい」と感想を話していました。

ふるさと  
納税ありがとう  
ございました

吉田 曠二 様  
中里 誠子 様  
(大阪府高槻市)  
(東京都町田市)

町では、ふるさと納税を随時お待ちしております。内容は町ホームページにも掲載しています。くわしくは、総務課までお問合せください。

問 役場総務課広報係 内162



## 出稼ぎ先で人命救助

成田一寿さんが東京消防庁  
消防総監より感謝状

成田一寿さん(浜町)が、交通事故での迅速な判断、行動により被害を最小限に止めた功績に対し、東京消防庁消防総監より感謝状が贈られました。

成田さんは、4月24日(木)大田区矢口1丁目(環状8号線)で発生した交通事故に伴うバイク車両火災で、消火器を使って車両と運転者に燃え広がった火を消し止め、人命救助に尽力しました。また、現場責任者へ救急車の要請依頼や事故後の交通誘導などで功績を残しました。成田さんは「勤務中に起きた事故で火災。すぐ消火しないといけないと思い行動した。消火器の位置を把握していたので早い対応ができた。運転者も命をとりとめることができたのでよかった」と話していました。

